

令和2年度 事業報告

前年度より続いた新型コロナウイルスの猛威は、当センターにも多大な影響を及ぼし、令和2年度の事業運営は大変厳しいものとなりました。就業においては施設閉鎖、休業及び時間短縮等により受けた影響を回復することは出来ませんでした。イベント、親睦旅行の開催も同ウイルスの感染拡大防止のため中止いたしました。

そういった中、回復を目指し新規就業先の確保に努めました。伸び悩み、受注実績については、受託事業（請負・委任）は、112,843,082円で前年度比12.9%減、派遣事業については、36,711,364円で前年度比約15.3%増と増加しましたが、契約金額の合計は、149,554,446円で前年度比約7.3%の減で、1億5千万円を割り込み8年ぶりの減少となりました。

また、就業率（請負・委任）は80.6%で前年度より3.6ポイント減、派遣事業を含めた就業率は91.2%で前年度より1.5ポイント減少しました。

会員数については、前年度より1名減り340名でした。入会者数は、前年度の36名から37名と1名増加、退会者数は、前年度33名から38名と5名増加しました。

町からの支援を受けながら実施している事業については、「竹林整備事業」は、整備面積合計6,857㎡で、整備後の維持管理も含めて引き続き堅調に推移しました。また、「高齢者児童ふれあい事業（親子あそびの広場）」の参加者数は、新型コロナウイルスの影響に伴う中止もあった結果、合計105名で前年度より減少しましたが、感染防止対策の徹底とスタッフの工夫により開催を継続することができました。「ごみ当番支援サービス」の実施回数は、前年度の565回から577回と増加し、ごみ当番が困難な世帯を支援することができました。「子育て支援ホームヘルパー派遣事業」についても、前年度より減少しましたが、受注件数6件、実施回数50回で実施することができました。また、センター独自に実施している、空き家管理サポート事業については、8件の契約がありました。

令和2年度も地域住民の方々、企業及び団体、猪名川町などからの変わらぬ支援により、困難な状況ではありましたが堅実に事業を運営することができました。

1 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供

(1) 広報誌等への掲載

竹林整備、ゴミ当番支援サービス、親子あそびの広場等各事業の「広報いながわ」や「ミニコミ紙」への掲載及び会報「シルバー猪名川」の発行を通じて、センター事業の普及啓発に努めた。

(2) ホームページ

ホームページ、facebookを活用し、広範に情報を配信し普及啓発をはかった。

(3) センターだより

センターだよりを毎月発行し、会員へ定期的に情報を発信した。

(4) イベント

ア キッズフェスティバル、健康福祉まつり、桜まつり、いながわまつりの参加を

予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

イ 第14回シルバーまつりの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

2 高齢者の就業に関する調査及び研究

会員の就業と業務の受注開拓に資するため、また、法人の運営に必要な知識を深め維持するため、公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会及び同阪神ブロック主催の会議や研修に参加（オンラインを含む。）した。

3 高齢者に対する就業相談の実施

(1) 入会説明会

毎月2回定例及び臨時説明会を計29回実施し、シルバー事業や運営についての説明と就業に関する情報の提供に努めた。また、入会者などは次の通りであった。

入会説明会参加者数 65名（男性 46名、女性 19名）前年度比2名減
入会者数 37名（男性 23名、女性 14名）前年度比1名増
会員数 340名（男性 234名、女性 106名）前年度比1名減

入会説明会参加者数と入会者数の推移

年度	新規 入会者数	入会説明会 参加者数	入会率	入会者 平均年齢	入会者内 女性
平成28年度	33名	73名	45.21%	66.6歳	13名
平成29年度	54名	69名	78.26%	68.1歳	16名
平成30年度	53名	78名	67.95%	69.1歳	23名
令和元年度	36名	67名	53.73%	69.9歳	11名
令和2年度	37名	65名	56.92%	69.8歳	14名

(2) 就業相談

定期の就業相談会を実施するとともに、入会を検討中の方に対し、積極的に就業情報を提供した。

4 高齢者に対する臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）の機会の確保及び提供

行政との連携による公共事業の確保と開拓に重点を置きながら、事業所・一般家庭も訪問し就業機会確保と提供に努めたが、受託事業（請負・委任）の契約金額は前年度比12.9%減となった。

(1) 就業実績の推移（請負・委任）

契約金額は、公共で9.8%減、民間事業で14.0%減となり、合計12.9%減であった。

年度	会員数 (人)	就業実人員 (人)	就業率	就業延人員 (人・日)	民間 (円)	公共 (円)	計 (円)
28年度	319	293	91.8%	32,180	91,495,576	29,963,114	121,458,690
29年度	342	292	85.4%	32,235	96,684,469	29,201,499	125,885,968
30年度	338	292	86.4%	31,976	99,432,111	32,460,397	131,892,508
令和元年度	341	288	84.2%	31,250	94,888,027	34,635,318	129,523,345
令和2年度	340	274	80.6%	27,761	81,599,547	31,243,535	112,843,082

(2) 契約金額の推移（派遣事業を含む）

受託事業の民間部門の落ち込みが大きく響き、派遣事業は増加したものの、請負が大きく減少し、請負と派遣事業を合わせた契約金額は、前年度より7.3%減となった。

(単位：円)

年度	請負	派遣	派遣+請負
28年度	121,458,690	19,245,956	140,704,646
29年度	125,885,968	22,115,077	148,001,045
30年度	131,892,508	28,411,053	160,303,561
令和元年度	129,523,345	31,831,571	161,354,916
令和2年度	112,843,082	36,711,364	149,554,446

(3) 令和2年度 区分職種別事業実績

技術群 : 資料作成2件のみ受注 前年度費22.3%増

技能群 : 大工仕事、植木剪定、樹木伐採、障子・襖・網戸張り替え、塗装等
前年度比19.8%減

事務群 : 主に一般事務、筆耕等
前年度比52.9%減

管理群 : 駐輪場管理、会館管理、スポーツ施設管理等 前年度比14.8%減

折衝外交群 : ポスティング等 前年度比23.6%減

一般作業群 : 清掃、除草、カート整理、家具移動、会場設営、農作業、配膳等
前年度比7.4%減

サービス群 : 家事支援、子育て支援、障がい者支援等 前年度比30.4%減

区分職種	契約金額(円)			就業延人員 (人)
	民間事業	公共事業	計	
技術	4,265	0	4,265	3
技能	8,755,939	1,326,682	10,082,621	1,078
事務	2,013,132	0	2,013,132	420
管理	11,623,110	4,014,172	15,637,282	3,730
折衝外交	1,579,554	6,580,518	8,160,072	4,775
一般作業	56,282,306	19,199,037	75,481,343	16,860
サービス	1,341,241	123,126	1,464,367	895
合計	81,599,547	31,243,535	112,843,082	27,761

5 高齢者に対する臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習会等の開催

高齢者の就業機会の拡大のため知識・技能の習得を目的とした次の講習会を開催した。

(1) 普通救命講習会を開催し 16 名が受講した。

日程：令和2年10月26日(月)・27日(火)

場所：猪名川町消防本部 会議室

講師：消防本部職員及び救急アドバイザー

内容：AED 用いた心肺蘇生法の実技講習、止血の方法等の講義

(2) 交通安全講習会を開催し 19 名が受講した。

日程：令和2年11月20日(金) 場所：猪名川町社会福祉会館 大ホール

講師：西日本自動車共済協同組合

内容：交通安全啓発ビデオの視聴、事故発生時の対応・過失割合・危険予知等についてのドライブレコーダーの映像を用いての解説

(3) DVD で見る交通安全講習会を開催し 24 名が受講した。

日程：令和3年2月25(木)・26日(金)

場所：猪名川町社会福祉会館 講義室

内容：交通安全啓発DVD「林家たい平の高齢ドライバーの交通安全」を視聴し高齢ドライバー向けの交通ルールと加齢に伴う身体的・精神的特性の解説により、交通安全意識の啓発を図った。

(4) 木造住宅簡易鑑定士養成講習会を開催し 17 名が受講した。

日程：令和2年11月11日(水) 場所：猪名川町社会福祉会館講義室及び静思館

講師：一般社団法人古民家再生協会

内容：木造住宅簡易鑑定士資格取得講習(講義・実技)、資格取得試験、資格証授与

(5) 接遇講習会を開催し15名が受講した。

日程 令和2年11月5日(木)

場所 猪名川町社会福祉会館 講義室

講師 夢こらぼ 主宰 松尾 やよい氏

内容 人のための☆おつき合いコミュニケーション

(6) 剪定スタッフ講習会(高齢者活躍人材確保育成事業:兵シ協主催)を共催し17名が受講した。

日程:令和2年10月7日(水)~9日(金)及び19日(月)

場所:猪名川町社会福祉会館講義室及びその周辺

講義:「剪定作業を安全に行うために」 講師:社会保険労務士 茶園幸子氏

実技:道具の種類と使い方・剪定実習・剪定作業での安全対策、剪定作業と講評、修了証書授与、講師:(株)六甲造園

6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 安全・適正就業の推進

①安全・適正就業委員及び安全・適正就業推進員による安全パトロール等を実施し、安全意識の向上と事故防止に努めた。

②事故防止のため事故の発生状況把握と原因分析に努めた。

令和2年度の事故発生状況(保険金が支払われた事故)

事故件数は7件で前年と同数であった。傷害事案6件、賠償事案1件であった。

ア 傷害 令和2年6月16日(火)に発生

会員が車を運転し通勤する途上、町道原広根の原交差点で赤信号のため車列最後部で停車したところ、後方からきた車に追突され、頭部打撲した。加害運転手はスマートフォンを操作しながら運転し、赤信号であることを認識していなかった。保険金 合計10,000円(入院)

イ 傷害 令和2年6月18日(木)に発生

会員が仕事を終え、バイクで自宅に帰宅途中、紫合北ノ町交差点で雨によりスリップ転倒し骨盤を2か所骨折した。保険金 103,000円(入院・通院)

ウ 賠償 令和2年6月24日(水)に発生

会員が風呂場の網戸の張り替え作業時、窓枠を落下させ、風呂の蓋を破損した。賠償額 6,028円

エ 傷害 令和2年6月27日(土)発生

ゴルフ練習施設での作業中、滑って転倒し右手首を骨折した。保険金 178,000円(入院・通院)

オ 傷害 令和2年8月15日(土)発生

ふるさと館の駐車場案内係の仕事、熱中症によりふらつき転倒し後頭部を打撲した。保険金 3,000円

カ 傷害 令和2年9月4日(金)発生

生垣の剪定作業中にスズメ蜂に左のてのひらを刺された。ポイズンリムーバーで吸い出し薬を塗ったが、腫れが強くなったため病院へ行き治療を受けた。保険

(1) 報告第1号 令和2年度 事業報告

金 3,000 円

キ 傷害 令和2年12月4日(金)発生

池の周りの斜面部の草刈り中、足がずれて鉄パイプに右の肋骨をぶつけた。痛みがひかないため、後日診察したところ右肋骨にヒビが入っていた。保険金 9,000 円

保険金額の確定

・令和2年2月3日発生した、営繕業務中(派遣)の針刺し事故に、12,000 円の保険金が支払われた。

(2) 運営基盤の強化・組織の充実

- ①健全な財政基盤確保のため経費削減に努めるとともに、傷害保険料の一部会員負担、配分金と事務費率12%を維持し収支改善に努めた。
- ②専門委員会等の活動を活性化し組織の強化と充実を図った。

ア 定時総会の開催 令和2年6月26日(金)

出席社員総数 253名/337名(委任状を含む)

報告第1号 令和元年度 事業報告について

報告第2号 令和2年度 事業計画について

報告第3号 令和2年度 収支予算について

報告第4号 資金調達及び設備投資の見込みについて

報告第5号 令和2年度 収支補正予算(第1号)について

議案第1号 令和元年度 決算の承認について

監査報告

議案第2号 監事の選任について(大西 崇氏を選任)

議案第3号 理事長に対する権限委任

イ 監査 令和2年4月30日(木)

令和元年度 会計・業務監査

ウ 理事会

(ア) 第1回 令和2年4月28日(火) みなし決議(書面決議)

議案第1号 新規入会者の承認

議案第2号 理事及び監事候補者選考委員会委員の承認

議案第3号 令和2年度 定時総会の招集の決定について

(イ) 第2回 令和2年5月7日(木) みなし決議(書面決議)

議案第1号 監事候補者の選任議案の承認の件

議案第2号 事業報告書類の承認の件

議案第3号 令和元年度 収支決算書類の承認の件

監査報告

議案第4号 令和2年度 第1回収支補正予算の承認の件

議案第5号 顕彰候補者の審査の件

議案第6号 令和2年度 定時総会提出議案及び議案書の承認の件

議案第7号 定時総会開催の日程変更の件

(ウ) 第3回 令和2年7月22日(水)

議案第1号 新規入会者の承認
報告第1号 職務執行状況報告
報告第2号 専門委員会報告
報告第3号 理事会及び総会報告
その他 シルバーまつりの中止を決定、次回理事会の日程について

(エ) 第4回 令和2年9月30日(水)

議案第1号 新規入会者の承認
報告第1号 職務執行状況報告
報告第2号 専門委員会報告
報告第3号 兵庫県中小企業再開支援事業補助金の交付申請について
その他 シルバーまつり実行委員会委員の構成について、次回理事会の日程について

(オ) 第5回 令和2年12月22日(火)

議案第1号 新規入会者の承認
議案第2号 職員就業規則の一部改正について
議案第3号 嘱託職員就業規則の一部改正について
議案第4号 臨時職員就業規則の一部改正について
議案第5号 理事及び監事候補者選考委員の選任について
議案第6号 総会及び理事会等の日程の承認について
議案第7号 会計関係書類の廃棄の承認について
報告第1号 職務執行状況報告
報告第2号 専門委員会報告
報告第3号 令和3年度会員傷害保険について
その他 シルバーまつり実行委員会委員の構成について、次回理事会の日程について

(カ) 第6回 令和3年3月24日(水)

議案第1号 事務局長の選任について(松原 弘和氏を選任)
議案第2号 新規入会者の承認
議案第3号 令和2年度第2回目補正予算案の承認について
議案第4号 令和3年度地域班事業計画書等の承認について
議案第5号 令和3年度事業計画の承認について
議案第6号 令和3年度収支予算案の承認について
議案第7号 令和3年度定時総会の招集決定について
報告第1号 職務執行状況報告
報告第2号 専門委員会報告
報告第3号 会員傷害・賠償・レクリエーション保険等について
報告第4号 正面玄関のシルバー人材センター看板の更新について
その他 ユニクロ製ダウンウェア回収事業への協力について、健康ひょうご
21 県民運動への参画団体として登録について、次回理事会の日程について

エ 総務委員会：5回開催

(1) 報告第1号 令和2年度 事業報告

(ア) 主な活動

補正予算案の策定、収支予算案の策定、事業計画案の策定、規程等の審議

(イ) 主に審議した規程等

- ・職員就業規則の一部改正について
- ・嘱託職員就業規則の一部改正について
- ・臨時職員就業規則の一部改正について
- ・中期計画（基本理念の浸透啓発文）について

(ウ) 接遇研修会の開催

オ 安全・適正就業委員会：4回開催

(ア) 主な議題等

- ・活動報告、事故の報告
- ・ヒヤリハットの募集状況について
- ・交通安全講習会について
- ・普通救命講習会について
- ・剪定スタッフ講習会について

(イ) 安全パトロール 11回実施

(ウ) 就業相談会の実施

(エ) 車両・道具点検の実施

(オ) 交通安全講習会実施

(カ) 普通救命講習会実施

カ 企画・広報委員会：5回実施

(ア) 主な活動

会報誌の発行、イベントへの参加企画、ポイント制度の導入検討、奉仕活動の企画と実施、新規事業の企画

(イ) 会報シルバー猪名川第34号の編集発行と第35号の編集

(ウ) 地域班活性化等を主目的としたポイント制度の導入検討について

(エ) 清掃奉仕活動の企画と実施

(オ) 地域班班長会議の開催

(カ) 木造住宅簡易鑑定士養成講習会の開催

キ 親睦委員会：4回開催

(ア) 主な活動

グラウンド・ゴルフ大会の企画と開催、慶弔見舞金の給付、会員親睦旅行の企画・検討、同好会の支援、同好会の立ち上げ支援

(イ) 第27回 グラウンド・ゴルフ大会の企画と開催

(ウ) 親睦旅行の中止の決定

(エ) 新規同好会「てくてく・もぐもぐ同好会」の立ち上げの支援

ク シルバーまつり実行委員会：コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年7月22日の理事会で中止を決定

ケ 女性部：3回開催

(ア) 主な活動

女性会員を増やすことを目的とした高齢者の福祉に資することを企画と実施

(イ) 講習会等

①健康体操 令和2年10月21日(水) 15名参加

場所 猪名川町社会福祉会館 講師 内田利晃氏

②里山散策 令和2年11月19日(木) 9名参加

場所 猪名川町柏原～田菜田庵

②しめ縄づくり講習会 令和2年12月24日(木) 14名参加

場所 猪名川町社会福祉会館

コ 理事及び監事候補者選考委員会：3回開催

理事及び監事候補者の選考

サ 地域班(各地域班独自の活動)

(ア) 大 島

①大島まち協主催出会い公園の清掃活動に参加 延べ14名参加

(イ) 楊 津

①班会議の開催 延べ12名

②道の駅周辺の清掃奉仕活動 延べ36名参加

(ウ) 白 金

①アドプト活動(パークタウン中央バス停付近)除草、剪定、花の植え込み等
延べ23名参加

②バーベキュー るり溪 5名参加

③班会議 延べ23名参加

(エ) 猪名川

①班会議 10名参加

②大原公園・さんさん公園の清掃奉仕活動 延べ11名参加

(オ) つつじが丘

①差組公園の美化活動 延べ10日実施

(カ) 松尾台

①交流会・打合せ等 延べ32名参加

②ウォーキング・ハイキング

・猪名川荘苑(ぶどう苑)までのウォーキング 9名参加

・多田銀銅山めぐりのハイキング 8名参加

③日生中央駅周辺の清掃活動・アドプト活動(花壇の管理等) 延べ35名参加

(キ) 旧阿古谷

①社会福祉会館の進入路両側溝の清掃奉仕活動 延べ8名参加

②松尾台小学校通学路の点検及び清掃活動 延べ20名参加

サ 職群班

班単位での人材育成と運営を積極的に展開した。

(3) 指定管理者と施設

指定管理者として「猪名川町社会福祉会館」の維持管理及び運営を実施した。

年度	利用件数	利用者数	利用日数
平成28年度	913	17,963	307
平成29年度	919	19,350	310
平成30年度	910	18,145	301
令和元年度	839	16,121	287
令和2年度	528	8,058	226

新型コロナウイルス感染拡大防止のための貸館業務の休業期間(4月1日～5月31日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のための講習室の利用中止(4月1日～)

新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用時間短縮(1月14日～3月7日)

(4) 福利厚生事業(共益事業)

会員相互の親睦や連帯意識の高揚並びに生きがいと健康づくりを目指した事業を実施した。

①グラウンド・ゴルフ大会を開催し、15名が参加した。

・第27回 令和2年10月12日(月) 参加者15名 場所 向山公園

個人戦 優勝：村井建司氏、準優勝：溝邊 誠氏、第3位 田邊義彦氏

地域班対抗団体戦 優勝：旧阿古谷、準優勝：白金、第3位 猪名川

②会員の趣味を生かした各種活動への支援を実施した。(囲碁、ゴルフ、グラウンド・ゴルフ)

③会員への慶弔見舞金等の給付

④会員親睦旅行の企画・検討(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止を決定した。)

(5) 社会奉仕活動の実施

①清掃奉仕活動

実施日：令和3年3月13日(土)

北野バイパス周辺の清掃奉仕活動を実施し、計15名が参加し美化に努めながら、会員間の交流を含め、センターのPRを実施した。

②各地域班が独自に奉仕活動を実施した。

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	106,237	60,000	46,237
普通預金	26,830,896	21,905,488	4,925,408
普通) 池田泉州銀行	16,775,296	15,121,049	1,654,247
普通) J A兵庫六甲農協	10,055,600	6,584,160	3,471,440
普通) J A兵庫六甲農協 (会館)	0	200,279	△ 200,279
現金預金計	26,937,133	21,965,488	4,971,645
未収金	15,304,225	17,378,857	△ 2,074,632
前払金	1,512,848	1,883,800	△ 370,952
立替金	82,413	87,163	△ 4,750
流動資産合計	43,836,619	41,315,308	2,521,311
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定) 退職給付引当資産	330,000	330,000	0
特定) 減価償却引当資産	8,075,597	8,075,597	0
特定) 事業所整備積立資産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	11,405,597	11,405,597	0
(2) その他固定資産			
建物	1	1	0
構築物	83,118	93,813	△ 10,695
車両運搬具	3	3	0
什器備品	973,078	645,879	327,199
電話加入権	74,984	74,984	0
預託金	16,220	16,220	0
出資金	1,200	1,200	0
その他固定資産合計	1,148,604	832,100	316,504
固定資産合計	12,554,201	12,237,697	316,504
資産合計	56,390,820	53,553,005	2,837,815
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,789,551	13,371,759	△ 2,582,208
前受金	1,401,917	1,267,986	133,931
預り金	367,832	345,430	22,402
賞与引当金	1,695,000	1,663,000	32,000
流動負債合計	14,254,300	16,648,175	△ 2,393,875
2. 固定負債			
退職給付引当金	330,000	330,000	0
固定負債合計	330,000	330,000	0
負債合計	14,584,300	16,978,175	△ 2,393,875
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	41,806,520	36,574,830	5,231,690
(うち特定資産への充当額)	(11,405,597)	(11,405,597)	(0)
正味財産合計	41,806,520	36,574,830	5,231,690
負債及び正味財産合計	56,390,820	53,553,005	2,837,815

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	108,568,588	124,953,817	△ 16,385,229
受取配分金	90,927,179	108,850,837	△ 17,923,658
受取材料費等	7,378,002	3,672,591	3,705,411
受取事務費	10,263,407	12,430,389	△ 2,166,982
指定管理受託事業収益	13,999,000	13,997,000	2,000
指定管理受託事業収益	13,999,000	13,997,000	2,000
労働者派遣事業受託収益	3,276,900	3,209,800	67,100
労働者派遣事業受託収益	3,276,900	3,209,800	67,100
受取会費	1,010,000	1,008,250	1,750
正会員受取会費	1,010,000	1,008,250	1,750
受取補助金等	32,314,290	29,127,885	3,186,405
受取連合交付金	12,589,000	11,089,000	1,500,000
受取町補助金	19,725,290	18,038,885	1,686,405
受取負担金	610,500	804,350	△ 193,850
受取負担金	610,500	804,350	△ 193,850
特定資産運用益	868	904	△ 36
特定資産受取利息	868	904	△ 36
雑収益	207,635	109,006	98,629
受取利息	115	28	87
雑収益	207,520	108,978	98,542
経常収益計	159,987,781	173,211,012	△ 13,223,231
(2) 経常費用			
事業費	152,590,314	167,850,163	△ 15,259,849
支払配分金	95,166,286	113,410,865	△ 18,244,579
支払材料費等	7,580,418	5,048,663	2,531,755
給料手当	20,557,259	20,113,129	444,130
臨時雇賃金	2,681,670	2,663,864	17,806
法定福利費	2,840,535	2,757,078	83,457
退職給付費用	456,000	456,000	0
福利厚生費	131,243	186,290	△ 55,047
賞与引当金繰入額	1,617,000	1,586,000	31,000
会議費	16,782	26,286	△ 9,504
旅費交通費	17,666	60,663	△ 42,997

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
通信運搬費	1,793,993	1,808,285	△ 14,292
減価償却費	267,696	413,284	△ 145,588
什器備品費	394,520	25,157	369,363
消耗品費	2,719,914	3,320,848	△ 600,934
修繕費	806,097	402,394	403,703
印刷製本費	301,701	352,639	△ 50,938
光熱水料費	1,726,421	2,026,107	△ 299,686
賃借料	3,105,593	3,174,809	△ 69,216
保険料	2,578,952	2,600,440	△ 21,488
諸謝金	3,318,875	2,932,675	386,200
租税公課	1,588,400	1,314,600	273,800
支払負担金	109,500	150,200	△ 40,700
委託費	2,645,440	2,877,628	△ 232,188
支払手数料	90,244	86,545	3,699
雑費	78,109	55,714	22,395
管理費	2,165,777	2,480,544	△ 314,767
給料手当	825,872	808,711	17,161
法定福利費	126,429	124,912	1,517
退職給付費用	24,000	24,000	0
福利厚生費	1,540	1,616	△ 76
会議費	672	8,102	△ 7,430
賞与引当金繰入額	78,000	77,000	1,000
役員等旅費交通費	441,000	638,740	△ 197,740
旅費交通費	0	1,206	△ 1,206
通信運搬費	76,083	71,836	4,247
消耗品費	6,152	11,740	△ 5,588
印刷製本費	60,180	61,821	△ 1,641
光熱水料費	6,000	6,000	0
賃借料	16,351	19,351	△ 3,000
保険料	24,800	25,700	△ 900
租税公課	2,120	400	1,720
支払負担金	271,000	290,700	△ 19,700
委託費	184,518	206,294	△ 21,776
支払手数料	3,060	6,415	△ 3,355
雑費	18,000	96,000	△ 78,000
經常費用計	154,756,091	170,330,707	△ 15,574,616
評価損益等調整前当期經常増減額	5,231,690	2,880,305	2,351,385
当期經常増減額	5,231,690	2,880,305	2,351,385

(6) 議案第1号 令和2年度 決算 ― 正味財産増減計算書

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
固定資産売却(除去)損	0	0	0
車両運搬具売却(除去)損	0	0	0
什器備品売却(除去)損	0	0	0
電話加入権売却(除去)損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,231,690	2,880,305	2,351,385
一般正味財産期首残高	36,574,830	33,694,525	2,880,305
一般正味財産期末残高	41,806,520	36,574,830	5,231,690
Ⅲ 正味財産期末残高	41,806,520	36,574,830	5,231,690

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	106,633,625	72,186	1,862,777	108,568,588
受取配分金	90,927,179	0	0	90,927,179
受取材料費等	7,378,002	0	0	7,378,002
受取事務費	8,328,444	72,186	1,862,777	10,263,407
指定管理受託事業収益	13,999,000	0	0	13,999,000
指定管理受託事業収益	13,999,000	0	0	13,999,000
労働者派遣事業受託収益	3,276,900	0	0	3,276,900
労働者派遣事業受託収益	3,276,900	0	0	3,276,900
受取会費	505,000	202,000	303,000	1,010,000
正会員受取会費	505,000	202,000	303,000	1,010,000
受取補助金等	32,314,290	0	0	32,314,290
受取連合交付金	12,589,000	0	0	12,589,000
受取町補助金	19,725,290	0	0	19,725,290
受取負担金	606,000	4,500	0	610,500
受取負担金	606,000	4,500	0	610,500
特定資産運用益	868	0	0	868
特定資産受取利息	868	0	0	868
雑収益	203,635	4,000	0	207,635
受取利息	115	0	0	115
雑収益	203,520	4,000	0	207,520
経常収益計	157,539,318	282,686	2,165,777	159,987,781
(2) 経常費用				
事業費	152,307,628	282,686	0	152,590,314
支払配分金	95,166,286	0	0	95,166,286
支払材料費等	7,580,418	0	0	7,580,418
給料手当	20,557,259	0	0	20,557,259
臨時雇賃金	2,681,670	0	0	2,681,670
法定福利費	2,840,535	0	0	2,840,535
退職給付費用	456,000	0	0	456,000
福利厚生費	82,243	49,000	0	131,243
賞与引当金繰入額	1,617,000	0	0	1,617,000
会議費	14,844	1,938	0	16,782
旅費交通費	17,666	0	0	17,666
通信運搬費	1,760,174	33,819	0	1,793,993

(6) 議案第1号 令和2年度 決算 ― 正味財産増減計算内訳書

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	合 計
減価償却費	267,696	0	0	267,696
什器備品費	394,520	0	0	394,520
消耗品費	2,673,411	46,503	0	2,719,914
修繕費	806,097	0	0	806,097
印刷製本費	301,701	0	0	301,701
光熱水料費	1,726,421	0	0	1,726,421
賃借料	3,105,593	0	0	3,105,593
保険料	2,526,524	52,428	0	2,578,952
諸謝金	3,318,875	0	0	3,318,875
租税公課	1,588,400	0	0	1,588,400
支払負担金	109,500	0	0	109,500
委託費	2,586,502	58,938	0	2,645,440
支払手数料	89,584	660	0	90,244
雑費	38,709	39,400	0	78,109
管理費	0	0	2,165,777	2,165,777
給料手当	0	0	825,872	825,872
法定福利費	0	0	126,429	126,429
退職給付費用	0	0	24,000	24,000
福利厚生費	0	0	1,540	1,540
賞与引当金繰入額	0	0	78,000	78,000
会議費	0	0	672	672
役員等旅費交通費	0	0	441,000	441,000
旅費交通費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	76,083	76,083
消耗品費	0	0	6,152	6,152
印刷製本費	0	0	60,180	60,180
光熱水料費	0	0	6,000	6,000
賃借料	0	0	16,351	16,351
保険料	0	0	24,800	24,800
租税公課	0	0	2,120	2,120
支払負担金	0	0	271,000	271,000
委託費	0	0	184,518	184,518
支払手数料	0	0	3,060	3,060
雑費	0	0	18,000	18,000
経常費用計	152,307,628	282,686	2,165,777	154,756,091
評価損益等調整前当期経常増減額	5,231,690	0	0	5,231,690
当期経常増減額	5,231,690	0	0	5,231,690

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	合 計
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用				0
固定資産売却(除去)損	0	0	0	0
車両運搬具売却(除去)損	0	0	0	0
什器備品売却(除去)損	0	0	0	0
電話加入権売却(除去)損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,231,690	0	0	5,231,690
一般正味財産期首残高	35,869,360	549	704,921	36,574,830
一般正味財産期末残高	41,101,050	549	704,921	41,806,520
Ⅲ 正味財産期末残高	41,101,050	549	704,921	41,806,520

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 会計処理の方法
平成20年公益法人会計基準により、処理している。
- (2) 固定資産の減価償却方法
減価償却資産について、定率法により直接減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職共済給付額を控除した金額を計上している。
- (4) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	330,000	0	0	330,000
減価償却引当資産	8,075,597	0	0	8,075,597
事業所整備積立資産	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	11,405,597	0	0	11,405,597

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	330,000	(0)	(330,000)	(330,000)
減価償却引当資産	8,075,597	(0)	(8,075,597)	(0)
事業所整備積立資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
合 計	11,405,597	(0)	(11,405,597)	(330,000)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	期末残高
建 物	152,955	152,954	1
構 築 物	500,000	416,882	83,118
車 両 運 搬 具	2,985,258	2,985,255	3
什 器 備 品	7,350,944	6,377,866	973,078
合 計	10,989,157	9,932,957	1,056,200

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助	国	0	12,589,000	12,589,000	0	-
運営補助	町	0	19,725,290	19,725,290	0	-
合 計		0	32,314,290	32,314,290	0	

附 属 明 細 書

1 特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、省略している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	330,000	0	0	0	330,000
賞与引当金	1,663,000	1,695,000	1,663,000	0	1,695,000

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	106,237	
預金	普通預金 池田泉州銀行 日生中央支店 兵庫六甲農協 猪名川支店 兵庫六甲農協 猪名川支店 会館	運転資金として	26,830,896 16,775,296 10,055,600 0	
未収金		事業活動に伴う収益のうち未回収の債権額等	15,304,225	
前払金		シルバー保険等	1,512,848	
立替金		消耗品等	82,413	
流動資産合計			43,836,619	
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 兵庫六甲農協 猪名川支店	期末退職給付の要支給額より中退共からの 退職給付額を控除した不足分としての預金	330,000
	減価償却引当資産	定期預金 池田泉州銀行 日生中央支店	シルバー人材センター事業の積立資産（一部 管理運営の積立資産を含む）であり、資産 取得資金として管理されている預金	8,075,597
	事業所整備積立資産	普通預金 兵庫六甲農協 猪名川支店	事業所整備の必要が生じた時、資産 取得資金として管理されている預金	3,000,000
その他固定資産	建物	物置1棟 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	1
	構築物	車庫1棟 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	83,118
	車両運搬具	軽ダンプ他2台 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	シルバー人材センター事業に使用	3
	什器備品	パンフレットスタンド 他32点 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	973,078
	電話加入権	1回線 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	74,984
	預託金	車両3台分 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	16,220
	出資金	普通預金 兵庫六甲農協 猪名川支店	公益目的保有財産	1,200
固定資産合計			12,554,201	
資産合計			56,390,820	
(流動負債)				
	未払金	会員に対する未払額等	事業活動に伴う会員に対する未払分等	10,789,551
	前受金	正会員会費等	事業収入、会費の前受金等	1,401,917
	預り金	職員所得税等	所得税等	367,832
	賞与引当金	職員4名	当期負担額	1,695,000
流動負債合計			14,254,300	
(固定負債)				
	退職給付引当金	従業員に対するもの	職員に対する退職金の支払に 備えたもの	330,000
固定負債合計			330,000	
負債合計			14,584,300	
正味財産			41,806,520	